

リコール等情報

改善対策情報：BR125H（2016年7月6日届出）

[《印刷用pdfをダウンロード》](#)

改善対策届出番号	502	改善対策開始日	平成28年7月6日
不具合状態にあると認める 構造、装置又は性能の状況及びその原因	後輪用ショックアブソーバで使用しているグリスの選定が不適切なため、当該ショックアブソーバのオイルシールのシール性が低下することがある。そのため、オイルシール部からオイルが漏れ、最悪の場合、漏れたオイルが 後輪タイヤに付着し、滑りやすくなり転倒するおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、後輪用ショックアブソーバを良品と交換する。		
自動車使用者及び自動車分解整備 事業者へ周知させるための措置	・ 使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・ 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・ 改善実施済車には、その旨を定期点検整備記録簿に記載する。		

型式	通称名	改善対策対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数
2BJ-BR125H	Z125 PRO	BR125H-A02621 ～ BR125H-A09234 平成28年3月15日～平成28年6月9日	1377
(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成28年3月15日～平成28年6月9日	計 1377台

＜ご注意＞ 改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

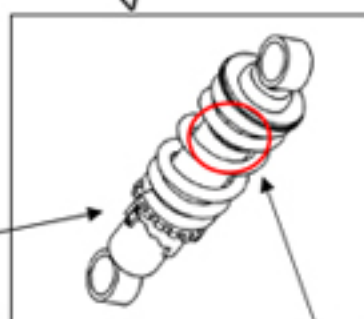
[改善箇所説明図](#)

リコール等情報

改善箇所説明図 BR125H



後輪用ショックアブソーバ



不具合発生箇所

後輪用ショックアブソーバで使用しているグリスの選定が不適切なため、当該ショックアブソーバのオイルシールのシール性が低下することがある。そのため、オイルシール部からオイルが漏れ、最悪の場合、漏れたオイルが後輪タイヤに付着し、滑りやすくなり転倒するおそれがある。

改善対策の内容

全車両、後輪用ショックアブソーバを良品と交換する。

注：  は、交換する部品を示す。

識別：後輪用ショックアブソーバのクッションラバー部に桃色マークを付ける。加えて、ショックアブソーバ交換完了車両について、フレーム後方のシート下ブラケット部に白色マークを付ける。

[改善対策情報へ戻る](#)